

第48回 前橋市中学校総合体育大会柔道大会要項

- 1 主催 前橋市中学校体育連盟 前橋市教育委員会 前橋市中学校長会
2 後援 前橋市体育協会 群馬県柔道連盟前橋支部
3 期日 平成23年 7月21日(木)・22日(金)

◎団体戦 7月21日(木)

8:30 役員選手集合 9:20 開会式
8:40 計量 9:30 試合開始

◎個人戦 7月22日(金)

8:30 役員選手集合 9:20 開会式
8:40 計量 9:30 試合開始

- 4 会場 前橋市民体育館 柔道場
5 参加資格 ・学校教育法に定める中学校の生徒で、前橋市内の中学校に在籍し、当該校長の参加許可を得た生徒。
・上記以外の中学校に在籍し、前橋市中学校体育連盟で参加を認めた生徒。

6 参加者

◎団体戦

- (1) 男子各校1チーム(選手5名、補員2名)、女子各校1チーム(選手3名、補員1名) 監督は出場校の教員に限る。
(2) 編成は体重が最も重い者を大将とし、以下順次体重順に行う。選手が5人に満たない場合も同様に行い、間に欠員を置いてはならない。(補員の充当により抜けた選手は、以後の今大会の団体戦には再び出場できない)

◎個人戦

- (1) 男子階級は、50kg(50kg以下)、55kg(55kg以下)、60kg(55kg超～60kg)、66kg(60kg超～66kg)、73kg(66kg超～73kg)、81kg(73kg超～81kg)、90kg(81kg超～90kg)、90kg超の8階級とする。
(2) 女子階級は、44kg(44kg以下)、48kg(44kg超～48kg)、52kg(48kg超～52kg)、57kg(52kg超～57kg)、63kg(57kg超～63kg)、70kg(63kg超～70kg)、70kg超の7階級とする。

※男女とも全階級で総数12名の出場とするが、3年生だけの場合は、全員を出場させることができる。

- 7 競技規則 国際柔道連盟試合審判規定および「少年大会申し合せ事項」による。団体戦の判定基準は「有効」又は「指導2回」以上とする。団体戦の代表戦及び個人戦の場合は必ず勝敗を決する。準決勝からはGS(1分30秒)を行う。なお代表戦は任意に選出することとする。

8 競技方法

◎団体戦

- ・春季大会の上位4校をシードする。
・3～4校ごとの予選リーグを行い、上位2校によるトーナメント戦をおこなう。

- (1) リーグ戦の順位は次の順により決定する。
- イ、チーム間における勝ち、引き分け、負けの率による。
 - ロ、イにおいて同等のときは、勝点の合計による。
 - ハ、ロにおいて同等のときは、内容による。
 - ニ、ハにおいて同等のときは、負けの内容による。
 - ホ、ニにおいて同等のときは代表戦を行う。
- (2) トーナメント戦の勝ちチームは次の順により決定する。
- イ、チーム間の勝ち数による。
 - ロ、勝ち数が同じときは内容による。
 - ハ、同勝ち数、同内容のときは代表戦で決定する。

◎個人戦

- ・各階級ごとにトーナメント戦をおこなう。

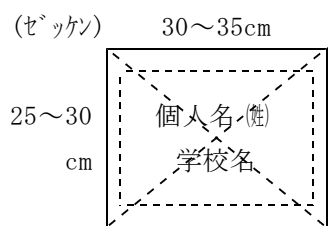
- 9 表 彰 団体戦 優勝チーム以下第3位まで
個人戦 体重別に優勝者以下第3位まで

*団体戦、個人戦とも第3位は2校、2名とする。

- 10 参加申込 組合せ会議までに所定の申込書を提出して申し込む。(詳細は、各校へ配布の申し込み要領による。)

11 その他

- ・団体戦は男女ともに、推薦出場校を除き上位2チーム、個人戦は男女ともに、推薦出場者を除き各級の優勝者が県大会に前橋市代表として出場する。
(ただし大会参加登録時において、男子はその階級で16名を超えるごとに、女子は8名を超えるごとに1名県大会への出場数が増加する。上限は4名とする。)
- ・男女とも、団体戦の補欠決定戦及びシード校決定戦は、すでに予選リーグで試合をしている場合は、その結果による。
- ・出場選手は必ず背中にゼッケンを用意する。
- ・各チームともオーダー表(1枚)を用意する。
- ・相手を威圧するような行為(染髪・眉剃り等)をしてはいけない。
- ・選手・監督はもちろんのこと、応援者においても、大会の運営の妨げになるような言動は慎む。



(取れないように白糸で縫い付ける)

【オーダー表(男子)】

【オーダー表(女子)】

先	次	中	副	大	学
					校
					名

先	中	大	学
			校
			名

(模造紙たて4分の1)

*補欠名は右下へ記入